

革マルによる福島慎一郎君虐殺を徹底弾劾する!

1×20鉄パイプによる寮友への白色テロルを絶対に許さないぞ!

たたかう寮友、福島君虐殺弾劾!

昨日(20)、午前10時半、教養部A号館2階に突如、革マルが現われ、C代大の開催と代議員の選出を学友に訴えに来た福島慎一郎君に集団で襲いかかり、彼を虐殺した。

革マルは、一般学生に混じって、福島君が現われるのを待ち伏せしていたのだ。そして、福島君が現われるや、服の下に隠し持っていた鉄パイプで、福島君の後頭部一点に集中的に乱打を浴びせた。まさに革マルは、福島君を虐殺するために、そのためのみに白色テロルに出てきたのだ。

我々熊野寮生は、この様子を革マルの白色テロル、福島君虐殺を絶対に、絶対に許すことはできない。煮えたぎる怒りを抑えることはできない。ここに、革マルを徹底的に弾劾する。全ての学友諸君! 我々と共に、革マルを弾劾し、共に革マルをキャンパスから追放、一掃しよう!

「C代大」Cスト、寮闘争の爆発で闘うぞ!

福島君の遺志を継ぎ

寮闘争の爆発を克く取るぞ!

福島君は、たたかう自治寮を守るために、東大の学生自治を守り抜くためにたたかった。国家権力の学内への介入を許さず、反戦を貫くことは、余にも正義だが、確かに困難なことである。しかし、福島君は、この困難に勇気をもって立ち向かった。自らの生命を賭けて立ち向かったのだ。

我々熊野寮生は、この福島君の精神を自



福島 慎一郎君
(享年 25才)

彼の魂は
永遠だ!!

本日(21)

福島君虐殺弾劾集会

正午〜正門にて

福島君は素晴らしい学友だった!

福島君は、79年に京大に入学し、同時に熊野寮に入寮した。以来、1回生の頃から寮闘争、京大學生運動の最先頭でたたかっていた。

「障害者の介護活動をする一方で、寮の自治活動はもちろん、三里塚闘争をはじめとするあらゆる労働者、農民のたたかいに決起してきた。時には国家権力の弾圧にあり、機動隊と衝突しながらも、しかしあくまで屈服することなく、本心に敵身的に、自己犠牲的に、そして勇敢にたたかってきたのである。

福島君は、熊野寮の委員長を務めた人でもあつた。彼は、本心に多くの人々から愛されていた。我々熊野寮生は、福島君という素晴らしい寮友を持ったことを、心の底から誇りに思ふ。福島君が革マルの凶刃によつて虐殺された今、我々熊野寮生は、彼を強く、強く哀悼する。同時に、革マルを、満腔の怒りをもって弾劾する。革マルを絶対に許さないぞ!

「C代大」Cストでたたかうぞ!

吉田寮の「在寮期限」をめぐりたたくは、絶対に譲れぬたたかいだ。大学当局が、あくまで吉田寮の自治を潰す気ならば、徹底抗戦あるのみである。

国民から戦後の既得権が次々と剥奪され、一方で大軍拡が強行されようとしている時、学生からも自治権が奪い取られようとしている。こんなことは断じて許せない。全ての学友諸君! 我々は「C代大」Cストで闘う、共に闘おう!

熊野寮自治会